

第6次国有林野施業実施計画書

(那珂川森林計画区)

計画期間
自 令和3年4月1日
至 令和8年3月31日

関東森林管理局

目 次

1	国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域	1
2	施業群の名称及び区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量	1
(1)	伐採造林計画簿	1
(2)	水源涵養 ^{かん} タイプにおける施業群別面積等	1
(3)	水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積	2
(4)	伐採総量	3
(5)	更新総量	5
(6)	保育総量	5
3	林道等の整備に関する事項	6
4	治山に関する事項	8
5	保護林及び緑の回廊の名称及び区域	9
(1)	保護林の名称及び区域	9
(2)	緑の回廊の名称及び区域	11
6	レクリエーションの森の名称及び区域	17
7	公益的機能維持増進協定の名称及び区域	25
8	その他必要な事項	25
(1)	施業指標林、試験地等	25
(2)	フィールドの提供	27
(3)	森林共同施業団地	27
(4)	その他	28

附属参考資料

(1)	国有林野の現況	30
(2)	機能類型別の国有林野の現況	32
(3)	林道等の現況	33
(4)	収穫予想表	33
(5)	地元施設等の現況	33

1 国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域

国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域については、別添国有林野施業実施計画図による。

2 施業群の名称及び区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量

(1) 伐採造林計画簿

伐採・更新箇所ごとの伐採・更新面積及び方法等については、別冊「伐採造林計画簿」に示すとおりである。

(2) 水源涵養^{かん}タイプにおける施業群別面積等

(単位：面積 ha、伐期齢 年)

	施業群	面積	取扱いの内容	伐期齢又は回帰年
	細分			
通常伐期	スギ分散伐区	4,328.01	森林の管理経営の指針による	45
	ヒノキ分散伐区	1,952.60	〃	50
	天然生アカマツ分散伐区	175.92	〃	50
長伐期	スギ長伐期	1,189.39	〃	80
	ヒノキ長伐期	892.35	〃	80
	アカマツ長伐期	108.67	〃	80
	カラマツ長伐期	745.32	〃	80
複層林	スギ複層林	388.83	〃	45～90
	ヒノキ複層林	303.96	〃	50～100
天然林・その他	ぼう芽分散伐区	360.80	〃	25
	択伐	7,990.36	〃	回帰年は定めない
	その他	392.67	〃	定めない
	設定外(注1)	1,042.02		定めない
	合計	19,870.90		

(注) 1. 施業群設定外は分収林、更新困難地等の特定の施業方法を設定することが適当でない林地とする。

2. 面積は林地面積を計上している。

(3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積

(単位：ha)

施業群	上限伐採面積	備考
通常伐期	694	スギ分散伐区 (481) ヒノキ分散伐区 (195) 天然生アカマツ分散伐区 (18)
長伐期	183	スギ長伐期 (74) ヒノキ長伐期 (56) アカマツ長伐期 (7) カラマツ長伐期 (47)
複層林	74	スギ複層林 (43) ヒノキ複層林 (30)
天然林・その他	910	ぼう芽分散伐区 (72) 択伐 (799) その他 (39)
合計	1,861	

(注) 備考欄は、施業群の細分で () は細分個々の上限伐採面積である。

(4) 伐採総量

(単位：m³)

区 分		林 地					林 地 以 外	合 計
		主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量	計		
山地災害防止タイプ		97	—	97				
自然維持タイプ		—	—	—				
森林空間利用タイプ		—	—	—				
水 源 涵 養 タ イ プ	通常伐期	スギ分散伐区	171,832	99,379	271,211			
		ヒノキ分散伐区	57,933	48,771	106,704			
		天然生アカマツ分散伐区	—	—	—			
	長伐期	スギ長伐期	16,635	60,648	77,283			
		ヒノキ長伐期	1,547	37,518	39,065			
		アカマツ長伐期	—	—	—			
		カラマツ長伐期	—	—	—			
	複層林	スギ複層林	2,598	2,960	5,558			
		ヒノキ複層林	560	548	1,108			
	天然林・その他	ぼう芽分散伐区	—	—	—			
		択 伐	4	71	75			
		そ の 他	—	—	—			
	設 定 外		95,358	—	95,358			
	計		346,467	249,895 (2,786.65)	596,362			
合 計		346,564	249,895 (2,786.65)	596,459	30,000	626,459	—	626,459
年 平 均		69,313	49,979 (557.33)	119,292	6,000	125,292	—	125,292

(注) () は、間伐面積(ha)である。

(再 掲) 市町村別内訳

(単位：m³)

市 町 村 名	林 地					林地 以外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量	計		
大 田 原 市	193,955	52,919	246,874				
矢 板 市	1,135	10,596	11,731				
那 須 塩 原 市	15,318	68,365	83,683				
那 須 烏 山 市	14,061	5,569	19,630				
塩 谷 町	10,731	46,991	57,722				
那 須 町	48,687	16,626	65,313				
那 珂 川 町	62,677	48,829	111,506				
合 計	346,564	249,895	596,459				

(注) 市町村別内訳には、臨時伐採量及び林地以外の土地に係る伐採量は含まない。

(5) 更新総量

(単位：ha)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	水源涵養 タイプ	合 計
人工 造林	単層林造成	0.16	—	—	951.06	951.22
	複層林造成	—	—	—	14.85	14.85
	計	0.16	—	—	965.91	966.07
天然 更新	天然下種第1類	—	—	—	—	—
	天然下種第2類	—	—	—	8.31	8.31
	ぼう芽	—	—	—	8.22	8.22
	計	—	—	—	16.53	16.53
合 計		0.16	—	—	982.44	982.60

(6) 保育総量

(単位：ha)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	水源涵養 タイプ	合 計
保 育	下 刈	0.38	—	—	2,628.37	2,628.75
	つ る 切	—	—	0.04	261.84	261.88
	除 伐	—	—	0.04	253.15	253.19

3 林道等の整備に関する事項

基幹・その他別	開設・改良	路線名	箇所 (林班)	延長 (m)	備考
基幹	開設	如来入支線（林業専用道）	23	4,900	
	小計	1路線		4,900	
	改良	ウトウ沢	431	100	
		西荒川	321	2,000	
		釈迦岳・関谷（第二八方）	355	300	
小計	3路線		2,400		
その他	開設	横枕（林業専用道）	1	3,200	
		横枕支線（林業専用道）	1	2,700	
		南沢（林業専用道）	4	1,100	
		薄沢（林業専用道）	4	1,400	
		沼沢（林業専用道）	5	4,000	
		坂本（林業専用道）	5	2,100	
		山内（林業専用道）	6	1,500	
		大室支線（林業専用道）	7	960	
		沼入沢（林業専用道）	7	660	
		西ノ沢（林業専用道）	8	3,200	
		大久保沢（林業専用道）	8	400	
		盤城屋支線（林業専用道）	14	2,000	
		大那地支線（林業専用道）	15	2,300	
		大月沢（林業専用道）	15	4,000	
		ヨガ沢（林業専用道）	16	1,900	
		重郎内（林業専用道）	16	1,700	
		猪の沢（林業専用道）	18	3,000	
		道ノ内（林業専用道）	19	1,120	
		砥山入支線（林業専用道）	20	2,000	
		山王沢（林業専用道）	21外	4,300	
		オットノ沢（林業専用道）	26	3,800	
		南富士山（林業専用道）	28	740	
		不動沢（林業専用道）	34	4,000	
舟沢（林業専用道）	36	2,400			
追分支線（林業専用道）	38	2,600			
泉川（林業専用道）	317	2,000			

基幹・ その他別	開設 ・ 改良	路線名	箇所 (林班)	延長 (m)	備考
その他	開設	釜沢（林業専用道）	319	4,800	
		大名沢支線（林業専用道）	328外	2,400	
		大名沢第2分線（林業専用道）	329外	4,000	
		高芝山（林業専用道）	331	2,500	
		塩田（林業専用道）	333	4,600	
		西立室（林業専用道）	344	4,300	
		大網（林業専用道）	447外	3,100	
		大網支線（林業専用道）	447外	3,700	
	小計	34路線		88,480	
	改良	横枕	1	20	
		南沢	4	100	
		大室支線	6	20	
		大浪	16	50	
		磯上	33	20	
		引久保	423	100	
		一本杉	6	1,000	
		大那地	15	1,000	
		重郎内	16	300	
		月出ヶ沢	17	300	
		阿寺	25	1,000	
		田中	26	1,000	
塩の草		29	300		
舟沢	36	100			
シドキ	37	1,600			
鳥羽支線	330	100			
釈迦岳・関谷（釈迦岳）	343	800			
八方	353	100			
第三八方	355	300			
宇都野	363	100			
小計	20路線		8,310		
計	開設	35路線		93,380	
	改良	23路線		10,710	

(注) 災害復旧等緊急を要する工事については、指定箇所以外においても実行できるものとする。

4 治山に関する事項

位 (林 班)	市 町 村	区 分	工 種	計 画 量
351、353、357	矢 板 市	保安林の整備	本数調整伐	666ha
150、156、158、196、362、 363、366、369、371、373、 391、393、394、399、401、 406、407、410～413、 421～423、430、439、448～450	那須塩原市			
306、317、321、324～331、 338、339、342、344	塩 谷 町			
146	那 須 町			
20、23、32、34	大 田 原 市	保 安 施 設	溪 間 工	2か所
			山 腹 工	4か所
353～357、360	矢 板 市		溪 間 工	3か所
			山 腹 工	4か所
156～158、363～372、384、 385、389～392、404、405、 407～409、421、423、 426～429、431、442、444	那須塩原市		溪 間 工	23か所
			山 腹 工	13か所
314、343、345～347	塩 谷 町		溪 間 工	4か所
			山 腹 工	1か所
36～38、137～139、141～143	那 須 町	溪 間 工	5か所	
		山 腹 工	4か所	
4～9	那 珂 川 町	溪 間 工	1か所	
		山 腹 工	6か所	
372	那須塩原市	地すべり防止	山 腹 工	1か所
合 計		保安林の整備		666ha
		保安施設		70か所
		地すべり防止		1か所

(注) 災害復旧等緊急を要する工事については、指定箇所以外においても実行できるものとする。

5 保護林及び緑の回廊の名称及び区域

(1) 保護林の名称及び区域

原生的な森林生態系からなる自然環境、地域固有の生物群集を有する森林及び希少な野生生物の生育・生息に必要な森林の保護・管理を目的として、下記のとおり保護林を設定しており、貴重な天然林等の自然環境維持に配慮しながら適切に保護・管理を図っていくこととする。

区 分	名 称	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等	備 考
生物群集 保護林	大佐飛山地	8,152.35	188 い～は、ロ 189 い1～は、ロ 190～193 全 200 に～る、イ、 ロ4、ロ5 201 い、ろ1、 は～イ18 202 い～る1、 ロ1～ロ9 203 全 204 い1～は、 ロ1～ハ 436～438 全	気候的には日本海側と太平洋側の推移地帯にあり、植生的には太平洋側亜高山帯を代表するコマツガ林が広く分布し、林床にはチシマザサ、クマイザサが見られ、オオシラビソ林やブナ林が発達している。また、冬季の季節風による雪庇の発達によって特異な植生の分布が見られるなど、地域固有の生物群集を有する森林である。	
	尚 仁 沢	616.34	346 い3、ろ1、 ろ2 347 い1～ろ3、 に1、に2 348 全	地域の代表的な群落であるミズナラ林と太平洋側気候域に残された原生的なブナ・イヌブナ林が分布し、天然記念物にも指定されている地域固有の生物群集を有する森林である。	
計	2か所	8,768.69			
希少個体群 保護林	那 須 街 道 ア カ マ ツ 遺 伝 資 源	41.81	101 い、に	県道那須高原線沿いに広がるアカマツを主体とする天然林で、東日本型東海・関東型アカマツの自生地である。	

区 分	名 称	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等	備 考
希少個体群 保 護 林	流石山・大峠 ミヤマナラ	97.31	170 は 1、イ 1 172 ち 1	冬季の季節風による雪庇 の発達によって特異な植 生が分布し、ミヤマナラ 群落が発達する地形や、 ハイマツ群落、ニッコウ キスゲなどが優占した雪 田草原等、亜高山帯植生 からなる群落である。	
計	2か所	139.12			
合 計	4か所	8,907.81			

(注) 面積欄は、設定区域の全体面積を計上しているが、実際の保護林の面積は、保護林から除外するべき区域（貸付地等）を除外した面積である。

(2) 緑の回廊の名称及び区域

緑の回廊は、より広範で効果的な森林生態系の保護・保全に努めるため野生動植物の移動経路を確保し、生息・生育地の拡大と相互交流を促すことが適当と認められる国有林野を選定することとして、下記のとおり設定する。

名 称	延 長 (km)	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等	備 考
日光・吾妻山地 緑 の 回 廊	26.0	18,571.36	101 ろ1～は、 ほ～イ2 121、126、127 全 129 い～り、ロ 130～132 全 133 い～に、ロ 134 全 135 い～ろ2、 ロ1～ハ2 136 全 137 い、ろ1、は、 に、ト2～ヌ 138 ロ1～ロ3 139 ハ2～ハ4 140 い～に、 ロ～ハ2 141、142 全 143 い～イ1 144 ろ 147 に2、ほ 148、149 全 150 い～か2、 れ～ね、ロ 151 い～わ、ロ1 152 い、ろ 153～158 全 159 い1～へ、ハ、 ニ 160～163 全 164 い、ロ1～ハ3 165 い～ほ、ロ、ハ 166 い～ぬ2、ニ 167～169 全	日光地域から那須地 域を経て福島県の吾妻 山地に至る総延長180 kmの緑の回廊である。 日本海側と太平洋側 の移行地帯に位置して いることから、多様な 植物群落の連続性を図 るとともに、希少猛禽 類等の野生動物の移動 等に適した低標高の里 山に近い地域も含め、 その生息域を重視する こととする。 人工林は、適切に保 育、間伐を行い、皆伐 する場合でも小面積か つ分散させ、立地条件 に応じて長伐期又は育 成複層林施業を採用す る。また、高齢級の天 然林等は、地域におけ る資源の利用を考慮す る場合を除き、木材生 産を目的とした伐採は 行わないこととする。	

名 称	延 長 (km)	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等	備 考
日光・吾妻山地 緑 の 回 廊			170 い、ろ、 は2～ち、イ2、 ロ		
			171 い～ち、ロ		
			172 い～と、ち2、 ロ1、ロ2		
			173 い1～る2、 か～れ、 な～イ、ハ		
			174 い1～い3、ろ、 は1、に1、ほ、 と、ち、ぬ1、 ロ3、ロ5		
			175 い1、い2、 ろ2～ち、ハ、 ニ		
			176～179 全		
			180 い～ほ、ニ1、 ニ2		
			183 い～に、 へ～か、ロ2、 ロ3		
			184 ろ～に		
			185 い、は		
			186、187 全		
			194 い1、ろ～へ、 ロ		
			195 ろ～り、る		
			196 い1、ろ1～ち		
			197～199 全		
			200 い1、い3～は、 わ、ロ1～ロ3		
			201 ろ2		
			202 ろ2～か		
			343 全		
			344 や～け		
			345 れ1～な		
			346 い1、い2、 い4～い7		

名 称	延 長 (km)	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等	備 考
日光・吾妻山地 緑 の 回 廊			349 ろ1～ち		
			350 全		
			352 ろ～ほ		
			353 て		
			355 ま		
			358 ぬ～わ		
			361 い～れ2		
			370 い～た1、た3、 れ1～ロ		
			371 い、は～う3、 の～ロ		
			372 い～に、 へ1～ふ		
			373～375 全		
			376 い、に～た		
			377 い～た1		
			378 い～と5		
			379 ろ、は		
			380、381 全		
			382 い～は、ほ		
			383 い1～ろ、 ほ～ち、ぬ、る		
			384、385 全		
			386 ろ1～る		
			387 全		
			388 い2、ろ、 へ～り、る、 か～つ		
			389 ろ1～ろ11、 に～り、 イ2～ロ6		
			390 全		
			391 い1～へ4、 ち～か、イ2、 イ3		
			392、393 全		
			394 い～の、ロ		
			395～397 全		

名 称	延 長 (km)	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等	備 考
日光・吾妻山地 緑 の 回 廊			398 い1～ほ、 と～な6、 お～ロ		
			399 い～く、 ロ1～ハ		
			400 い～ら2、 う～お		
			401 全		
			402 い～ほ、 と1～そ、な、 む～の、ロ1、 ロ2		
			403 全		
			404 ろ、は、 ほ～わ、ロ1、 ロ2		
			405 全		
			406 い1～は、に2、 ほ1～て、ロ		
			407 い1～て、き1、 ゆ～し4		
			408 全		
			409 ろ～へ		
			410 全		
			411 ろ～ロ2		
			412 ろ～ぬ		
			413 い1～に、 へ1～と、 ち2～ぬ、る3、 わ1、か		
			414 い～と		
			415 い～に、 ぬ2～つ		
			420 ろ～ぬ8		
			421 い～に、と1、 と2、り～む4、 の2、や、イ		

名 称	延 長 (km)	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等	備 考
日光・吾妻山地 緑 の 回 廊			422 い～に2、 と～り、 る1～わ、よ、 た		
			423 ろ～は8、 へ～れ3、 つ1～イ		
			424 ろ～へ		
			425 い～と、 ぬ～た、つ～イ		
			426 い～は、へ、 ち、ぬ～か3、 た～け3、こ、 イ、ロ		
			427 い～と2、 り～の		
			428、429 全		
			430 い～に、 ほ2～へ2、 ち1、ち2、 ぬ～か、た～イ		
			431 い1～ち、 ぬ～イ		
			432～435 全		
			439 い1、い2、に、 ほ、と～か、 た1～そ		
			440 ろ～へ		
			441 に、へ、ち、 り、る、 か～な4、 イ1～イ4		
			442 ろ～た、そ		
			443 全		
			444 い～へ		
			445、446 全		
			447 い1～る		
			448 い1～イ		

名 称	延 長 (km)	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等	備 考
日光・吾妻山地 緑 の 回 廊			449 い～お、ハ、 ホ1、ホ2 450 い～む、の、 く1～え2、 イ～ハ3 451 い～か、 れ1～そ2 452 い、に～そ、ハ 453 ろ～と 454 い1～る		
合 計	26.0	18,571.36			

(注) 面積欄は、設定区域の全体面積を計上しているが、実際の緑の回廊の面積は、緑の回廊から除外すべき区域（貸付地等）を除外した面積である。

6 レクリエーションの森の名称及び区域

種 類	名 称	面積 (ha)	面 積 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備 考
自 然 休 養 林	奥 那 須	2,367.82	101	ぬ から連なる南月山、白笹山の 西麓に位置し、南月山等の 山頂部は火山特有の露岩帯 を呈しハイマツ、シャクナ ゲ等の高山植物群落が見ら れる。沼原は、火山活動で 形成された古い湖沼と湿原 で、モウセンゴケ、ザゼン ソウ、コバイケイソウ等の 湿原植物が見られ、開花期 には周辺の森林と調和して 景観美を呈し、自然観察、 探勝等に利用されている。	育成複層林へ導 くための施業 (以下「育成複 層林施業」とい う。)	実施主体：国 ・車道 ・歩道 ・水道施設	国が実 施する施 設整備の 計画なし	拡 充 (統 合)
			127					
150	い～る1、わ、 よ1～た							
151	い、は、に、と、 ぬ、る1、か～つ							
152	へ～ち							
155	は、ほ1～ほ3							
156	い、ろ、に							
157	に、へ							
158	ろ～に、へ1、 へ2、ち2、り、 る1、る2、か、よ							
851.92	自然観察 教育 ゾーン		160					
859.12	風景 ゾーン	173	に2、ち～る2、か					
656.78	風致探勝 ゾーン	197	ろ					
		101	ほ～り、る1～わ					
		127	ろ、は、と					
		131	い～ほ					
		137	い～に					
		143	ろ～に					
		147	に2、ほ					
		148	い、ろ					
		150	る2、か1、か2、 れ～ね					
		151	ろ、ほ、へ、ち、 り、る2、わ					
		152	い～ほ、り					
		153	い1、い2					
		155	い、ろ、に					
		156	は					
		157	い～は、ほ					
		158	い1～い3、ほ、 と、ち1、ぬ、わ、 た					

種類	名称	面積 (ha)	面積 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考					
自然 休養林	奥那須		160 い〜り、る1、る2		天然生林施業								
			161 い〜り										
			162 に										
			163 ろ										
			164 い										
			165 ほ										
			166 と2、り、ぬ1										
			173 ほ〜と、よ										
			180 い〜は										
			197 い										
			198 い、ろ										

									101 イ1、イ2	林地以外			
			131 イ										
			137 ロ1〜ヌ										
			138 全										
			139 全										
			150 イ、ロ										
			151 イ〜ロ2										
			152 イ										
			153 イ、ロ										
			155 イ1、イ2										
			157 イ1〜ロ2										
			158 イ〜ハ2										
			161 イ										
			162 イ										
			163 イ1〜イ3、ロ2										
			164 イ〜ハ3										
			165 ロ										
			166 イ、ロ、ニ										
			173 イ、ロ1										
			180 ロ1〜ホ										
			197 ロ										

種類	名称	面積 (ha)	面積 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
自然休養林	八方	829.99	349 は、ほ1～と1、ち 352 は、に 358 る 361 に～ほ2、ち～る、 よ～れ2	八方観光道路の沿線の大間々、小間々の高原台地を中心とした区域で高原台地にはレンゲツツジの大群落、シモツケソウ、アカバナシモツケソウ等の植生も見られ、眺望も雄大であるため自然観察、探勝等に利用されている。	育成複層林施業 天然生林施業	実施主体：栃木県 ・車道 ・歩道 ・駐車場 ・園地 ・展望台 実施主体：矢板市 ・駐車場 ・衛生施設 ・歩道	国が実施する施設整備の計画なし	
		476.20	349 い～ろ2、に、と2 350 全 352 ろ、ほ 353 て 355 ま 358 ぬ、わ 361 い～は、へ、と、 わ、か					
			352 イ～ロ2 358 ロ 361 イ1～イ6		林地以外			
計	2か所	3,197.81						
自然観察教育林	須巻富士	17.44	400 は、に、へ	塩原温泉塩釜地区の背景にあり、アカマツ、クリ、コナラ、カエデ等の天然林が原生に近い状態で良好に保存されており、地元住民及び温泉客等に自然観察、植物観察等の利用がなされている。	育成複層林施業 天然生林施業 林地以外	実施主体：栃木県 ・歩道 ・駐車場 ・園地 ・展望台 実施主体：那須塩原市 ・車道 ・給水施設 ・休憩所	国が実施する施設整備の計画なし	
			398 お					
			400 い～ろ2、ほ 400 イ1～イ5					

種類	名称	面積 (ha)	面積 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
自然観察 教育林	富士山 ・大沼	46.51	399 る9、わ6、か3、 か5、よ3、た3、 れ3	通称塩原富士と言われている富士山を中心とした区域で、サワラ、ヒバ、モミ、イヌブナ、ミズナラ等の天然林が原生に近い状態で良好に保存されている。富士山東麓の大沼にはモリアオガエルが生息し、湿原地帯にはミズバショウ、アヤマメ等の湿原植物が見られる。	育成複層林施業	実施主体：栃木県 ・歩道 ・駐車場 ・園地 ・展望施設 ・休憩施設	国が実施する施設整備の計画なし	
			399 か4、ら、く 403 ほ		天然生林施業			
			399 イ～ホ		林地以外	実施主体：那須塩原市 ・車道		
	前山	11.30	378 い～に	自然公園の保護利用の啓蒙等を図るための博物展示館を有し、ハイキング、自然観察等に利用されている。	天然生林施業	実施主体：栃木県 ・博物展示施設 ・園地 ・駐車場 ・歩道 ・公衆便所 実施主体：那須塩原市 ・吊橋 ・歩道	〃	
計	3か所	75.25						

種類	名称	面積 (ha)	面積 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考	
野 外 スポーツ 地 域	明 神 岳 スキー場	252.94	407 あ、さ、き 2	明神岳の西面に位置し、 変化に富んだ傾斜を有し県 内有数のレクリエーション 地域である。	育成複層林施業	実施主体：民間 ・リフト等 ・駐車場 ・センターハウス等 ・歩道 ・園地 ・給水施設	国が実 施する施 設整備の 計画なし		
			414 り～わ、た、 そ 1～つ						415 ほ～へ 3、 ち～ぬ 1、 ね 1～う 1
			414 ち、か 1～よ 2、 れ 1、れ 2						415 と、う 2～の 2
			414 イ 1～ハ		天然生林施業				
			415 イ 1～チ		林地以外				
	塩原高原 スポーツ林	26.75	413 ほ1～ほ5、る1、 る2、る4、わ2	自然環境の維持・保全に 配慮した、スポーツ、教育 文化、保健休養、宿泊施設 等が整備されている。	育成複層林施業	実施主体：民間 ・駐車場 ・車道	"		
			413 ち1						天然生林施業
			413 イ～ハ						林地以外
	箱 の 森 スポーツ林	31.89	441 ろ	塩原温泉の背景にあり、 温泉客等に自然探勝、野外 スポーツ及び森林浴等に利 用されている。	育成複層林施業	実施主体：那須塩原市 ・駐車場 ・園地 ・歩道 ・車道 ・サイクリングコース ・温泉施設 ・給水施設 ・防災施設	"		
			442 い 1、い 2、 れ 2～れ 4、つ～な						天然生林施業
			441 い、は 1、は 2						林地以外
			442 れ 1、ら						
			442 イ～チ						
計	5か所	771.72							

種類	名称	面積 (ha)	面積 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
風景林	大滝	13.37	325 ろ2 342 ろ1、ろ2 ----- 325 ち 326 り2、わ2 339 い2 342 い	西荒川ダム上流の西荒川 渓谷両岸に位置する森林 で、渓谷の「大滝」はすば らしい景観を呈している。	育成複層林施業	既存の施設なし	国が実 施する施 設整備の 計画なし	
	簗川渓谷	401.18	373 ろ 445 ろ～に 447 は、に 449 に、へ ----- 370 ろ 372 い 373 い1、い2 374 い、は 445 い 446 い、よ 447 い1～ろ3 448 い1～い7 449 い～は、ほ 450 い、ろ ----- 370 ロ 445 イ 447 イ 448 イ 449 イ、ロ		那須塩原市関谷集落から 塩原温泉に至る県道沿いの 森林。 また、県道と並行する簗 川渓谷は、塩原温泉の渓谷 美を代表する自然景観であ り多くの観光客を楽しませ ている。			
計	2か所	414.55						

種類	名称	面積 (ha)	面積 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
その他 (レクリエーションの森施設)	土平第一園地	2.58	186 に1 ----- 441 な2、な3	単独レクリエーション施設	育成複層林施業 ----- 天然生林施業	実施主体：那須塩原市 ・歩道	国が実施する施設整備の計画なし	
	土平第三園地	0.84	186 に2 442 ち ----- 442 へ、と	〃	育成複層林施業 ----- 天然生林施業	実施主体：那須塩原市 ・歩道	〃	
	塩原ダム園地	0.90	369 口	〃	林地以外	実施主体：那須塩原市 ・園地	〃	
計	3か所	4.32						
合計	15か所	4,463.65						

7 公益的機能維持増進協定の名称及び区域

名称	区域 (林小班)		面積 (ha)	森林施業 の種類	林道の開設等	設定年度及び 有効期限	備考
大田原市 南方地区	民		0.50	間伐 (0.50ha)	—	平成31年4月1日 ～	
	国	27 と、か、 れ、ひ、 せ1、せ2	23.78	間伐 (23.42ha) 皆伐 (0.36ha)	森林作業道 開設 (5,810m)	令和7年3月31日	

8 その他必要な事項

(1) 施業指標林、試験地等

種類	名称	設定年月	面積 (ha)	位置 (林小班)	備考
施業指標林	ヒノキ枝打管理図 による枝打作業	昭和57年1月	2.56	36 ま2	枝打管理図に従い、枝 打の実行例を示し、枝 打技術の普及等に資す る。
施 業 指 標 林 計			2.56		
試 験 地	立石ヒノキ 収穫試験地	昭和40年7月	1.68	12 は	成長量・収穫量及び林 分構造の推移の解明
	田中A種 収穫試験地	昭和18年11月	2.38	26 ん	成長量・収穫量及び林 分構造の推移の解明
	山火事跡地 追跡調査試験地	昭和52年4月	1.27	18 よ 19 そ、つ	山火事跡地の追跡調査
	環境保全モデル 施 業 林	昭和47年6月	8.88	407 ね1～ね7	風致維持のための施業 試験地
	高原山尚仁沢 イヌブナ天然林 更新動態試験地	平成3年12月	13.62	347 ろ3	太平洋型ブナ林の成立 のメカニズムの解明
試 験 地 計			27.83		

種 類	名 称	設定年月	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	備 考
展 示 林	大 山 田 展 示 林	昭和55年4月	2.88	18 ち	模範的な施業を行った林分等を長期的に存置し、森林施業についての広報等に利用
	如 来 入 展 示 林	昭和60年4月	0.15	23 な1	模範的な施業を行った林分等を長期的に存置し、森林施業についての広報等に利用
	野洲ヒノキ展示林	昭和50年4月	3.76	363 あ	模範的な施業を行った林分等を長期的に存置し、森林施業についての広報等に利用
	広葉樹間伐展示林	平成2年4月	0.48	398 ろ	模範的な施業を行った林分等を長期的に存置し、森林施業についての広報等に利用
展 示 林 計			7.27		
次代検定林	一般次代検定林 (関前第18号)	昭和48年6月	1.20	363 の1、の4	遺伝的生産能力の検定 (ヒノキ)
	一般次代検定林 (関前第29号)	昭和50年4月	1.42	356 わ2～わ4	遺伝的生産能力の検定 (ヒノキ)
	一般次代検定林 (関前第30号)	昭和50年4月	2.40	14 つ2	遺伝的生産能力の検定 (ヒノキ)
	一般次代検定林 (関前第52号)	昭和54年4月	0.60	18 と、わ1	遺伝的生産能力の検定 (スギ)
	遺伝次代検定林 (関前第67号)	平成元年5月	0.85	14 す3	形質に関する遺伝特性 の解明 (ヒノキ)
	育 種 集 団 林 (関前第76号)	平成12年4月	0.78	34 ふ4	第二世代品種の選抜・ 検定 (スギ)
	育 種 集 団 林 (関前第80号)	平成17年5月	0.78	5 い6～い8	第二世代品種の選抜・ 検定 (スギ)
次 代 検 定 林 計			8.03		
精 英 樹 保 護 林	スギ大田原2号	昭和30年8月	1.10	27 ゆ	
精 英 樹 保 護 林 計			1.10		
合 計			46.79		

(2) フィールドの提供

対象地 (林小班)	設定の目的	備 考
138 ロ2 161 と	ふれあいの森 (新規設定地)	新規設定地面積：85.63ha
152 ち、り 163 ろ 164 ロ2	ふれあいの森 (新規設定地)	新規設定地面積：96.37ha
398 な3 401 ち1、り2、 イ1、イ2	社会貢献の森 (赤沼～モリアオガエルと サンショウウオの森～)	設 定：平成16年10月 実施主体：森衛隊 ^{やまもりかい} 面 積：12.95ha
369 は2内	社会貢献の森 (人とクマタカ共生の森)	設 定：平成24年11月 実施主体：特定非営利活動法人オオタカ保護 基金 面 積：0.50ha
127 い1～と	遊々の森 (那須野ヶ原オオタカの 森)	設 定：平成16年4月 実施主体：特定非営利活動法人オオタカ保護 基金 面 積：79.28ha
181 い1、い2、 へ1～り、 る1、る2、 る6、わ、か、 た～つ、う2、 お、く	遊々の森 (那須北岳遊々の森)	設 定：平成21年9月 実施主体：特定非営利活動法人那須高原自然 学校 面 積：106.84ha
369 い～は3、 は5、に～ま、 イ 370 い～に、ロ	多様な活動の森 (塩原クマタカの森)	設 定：平成25年5月 実施主体：特定非営利活動法人オオタカ保護 基金 面 積：114.45ha
369 は2内	多様な活動の森 (新規設定地)	新規設定地面積：1.06ha

(3) 森林共同施業団地

該当なし。

(4) その他

レクリエーションの森以外の森林空間利用タイプの施業方法

位置	面積 (ha)	施業方法
149 い、ほ1～へ2、ち～ぬ 159 ろ、ほ 162 い 165 い 166 い～は 167 い 170 と 171 い～は、ち 172 い～ほ 186 に3 196 ろ1～は4、ほ 365 や 386 は1～ほ 387 は、ほ、へ 398 は、た～ね3、な4、な5 399 う1～お2 405 い1～ち5、ち7、ち8、ぬ～る3、る5～か 406 な7、く～ま1、ふ、こ 407 い3、ろ、わ、め3～し4 408 い 410 は1、は3、は4、に1～ほ1、ほ3～ほ5、ほ7、へ1、へ2、 へ4、と1～と4、ち2～ぬ2、わ～そ 411 は1～に6、ほ1～と2、と4～わ3、よ～れ 412 は、に、へ～ぬ 413 い1～に、へ1～と、り、ぬ、る3、わ1 414 ろ～に、と 415 い～に、わ1～か、た1、た2、つ 421 は1、と2 442 ぬ1、た、そ	671.00	育成複層林 施業
149 ろ～に3、と1、と2 154 い～は 159 い1、い2、は～に2、へ 162 ろ1～は2 163 い 165 ろ～に 166 に～と1、ち、ぬ2 167 ろ1～は3 170 ほ 171 に、ほ 174 い1、い2 196 い1、は5、に 197 は、に	1,282.00	天然生林 施業

(注) (1)、(2)の箇所を除く。

位 置	面 積 (ha)	施業方法
365 ま1～け 379 い1～は 380 全 381 全 386 い1～ろ2 405 ち6、り1～り3、る4、よ 406 に1、に3、け、え 407 い1、い2、は1、え 410 は2、は5、ほ2、ほ6、ほ8、へ3、へ5、ち1、ぬ3、る 411 い、ろ、に7、と3、か 412 い、ろ、ほ 413 ち2、か 414 い、ほ、へ 415 ぬ2、る、よ、れ、そ 420 い、ろ 421 い、ろ、に～へ、ち、り、く、や 422 か1、か2、た		天然生林 施業
149 イ 154 イ1、イ2 159 イ～ニ 162 ロ 163 ロ1 165 イ、ハ 166 ハ 170 イ2 171 イ、ロ 172 イ、ロ1 174 イ2 197 イ 378 イ 379 イ 386 イ 387 イ1～イ3 398 ロ 406 イ 411 イ1～ロ2 444 イ	47.86	林地以外
計	2,000.86	

附 属 参 考 资 料

(1) 国有林野の現況

① 担当区別の区域及び面積

(単位：面積 ha)

担当区	関 係 市 町 村	要 存 置 林 野		不 要 存 置 林 野 面 積	官 行 造 林 地 面 積
		面 積	関 係 林 班		
馬 頭	那須烏山市	322.66	1～3	—	—
	那珂川町	2,567.92	4～19	2.82	—
	小 計	2,890.58		2.82	—
須 賀 川	大田原市	2,123.20	20～30、500 イ	0.15	—
	小 計	2,123.20		0.15	—
伊 王 野	大田原市	906.80	31～34	—	—
	那 須 町	993.80	35～40	—	—
	小 計	1,900.60		—	—
那 須	那須塩原市	13,655.20	127 へ、と、129、131、149～151、 154～160、161 い～に、162 い～ろ 2、 ロ、165 い～は、イ、ハ、166 い～ほ、 167 い～ろ 2、169～179、183～204	1.88	38.64
	那 須 町	3,190.77	101、121、126、127 い 1～ほ、130、 132～148、152、153、161 ほ～イ、 162 は 1～イ、163、164、165 に、ほ、 ロ、166 へ～ニ、167 は 1～イ 3、168、 180、181、500 ロ 1～ロ 5	0.26	—
	小 計	16,845.97		2.14	38.64
玉 生	塩 谷 町	4,063.59	305～332、334～339、342～347、500 ハ 1、ハ 2	1.81	—
	小 計	4,063.59		1.81	—
矢 板	矢 板 市	2,136.07	333 い～ふ、え～ロ 2、348～360、361 ろ～イ 6	—	—
	那須塩原市	1,703.00	361 い、362～373	—	—
	塩 谷 町	1.33	333 こ	—	—
	小 計	3,840.40		—	—
塩 釜	矢 板 市	19.63	380 に	—	—
	那須塩原市	4,413.76	374～379、380 い～は、381～396、398、 400、401、443～454、500 ハ 3、ハ 4	—	—
	小 計	4,433.39		—	—
中 塩 原	那須塩原市	5,140.87	397、399、402～415、420～442、 500 ハ 5～ハ 9	0.59	—
	小 計	5,140.87		0.59	—
計		41,238.60		7.51	38.64

② 保安林、自然公園等の面積

(単位：面積 ha)

種 類	細 分	面 積	備 考
保 安 林	水 源 か ん 養	33,798.81	
	土 砂 流 出 防 備	3,207.65	
	土 砂 崩 壊 防 備	23.71	
	干 害 防 備	27.03	
	保 健	2,932.16	
	風 致	77.71	
	計	37,111.95	
砂 防 指 定 地		128.45	
国 立 公 園	特 別 保 護 地 区	27.70	
	第 1 種 特 別 地 域	863.08	
	第 2 種 特 別 地 域	6,593.80	
	第 3 種 特 別 地 域	4,417.54	
	普 通 地 域	11,604.00	
	計	23,506.12	
県 立 自 然 公 園	普 通 地 域	152.91	
自 然 環 境 保 全 地 域	特 別 地 区	544.86	
県 自 然 環 境 保 全 地 域	特 別 地 区	1.60	
鳥 獣 保 護 区	特 別 保 護 地 区	839.05	
	特 別 保 護 地 区 以 外	9,382.46	
	計	10,221.51	
史 跡 名 勝 天 然 記 念 物		13.67	
急 傾 斜 地 崩 壊 危 険 区 域		0.34	

(注) 保安林の「計」欄は保安林種ごとの重複関係を除く面積を計上した。

(2) 機能類型別の国有林野の現況

(単位：面積 ha、材積 m³)

機能類型 林種	山地災害防止タイプ						快適環境形成タイプ		水源かん養タイプ		自然維持タイプ		森林空間利用タイプ		合計		
	土砂流出崩壊防備		気象害防備		計		面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積	
	面積	材積	面積	材積	面積	材積											
人工林	育成単層林	162.06	38,356			162.06	38,356			11,019.98	2,642,348	5.23	1,110	773.79	157,287	11,961.06	2,839,101
	育成複層林	94.86	20,798			94.86	20,798			568.62	132,645	2.03	471	318.76	60,793	984.27	214,707
	小計	256.92	59,154			256.92	59,154			11,588.60	2,774,993	7.26	1,581	1,092.55	218,080	12,945.33	3,053,808
天然林	育成単層林	7.28	1,951			7.28	1,951			154.46	23,738			19.91	5,754	181.65	31,443
	育成複層林	113.60	18,999			113.60	18,999			774.43	160,583			369.62	61,183	1,257.65	240,765
	天然生林	2,944.40	383,095			2,944.40	383,095			6,980.69	1,059,313	9,760.46	1,311,643	3,999.42	533,075	23,684.97	3,287,126
	小計	3,065.28	404,045			3,065.28	404,045			7,909.58	1,243,634	9,760.46	1,311,643	4,388.95	600,012	25,124.27	3,559,334
無立木地									372.72							372.72	
竹林																	
林地計	3,322.20	463,199			3,322.20	463,199			19,870.90	4,018,627	9,767.72	1,313,224	5,481.50	818,092	38,442.32	6,613,142	
林地以外	282.59				282.59				839.90		697.62		976.17		2,796.28		
合計	3,604.79	463,199			3,604.79	463,199			20,710.80	4,018,627	10,465.34	1,313,224	6,457.67	818,092	41,238.60	6,613,142	

(3) 林道等の現況

(単位：km)

区 分	林 道			林業専用道
	自動車道	軽 車 道	合 計	
延 長	238.9	—	238.9	1.0

(4) 収穫予想表

34ページ以降に示すとおりである。

森林調査簿の地位級と収穫予想表の地位との対比

収穫予想表 の 地 位	森 林 調 査 簿 の 地 位 級				
	ス ギ	ヒ ノ キ	ア カ マ ツ	カ ラ マ ツ	その他N・L
1	14以上	10以上	9以上	7以上	3
2	8～13	7～9	6～8	6	2
3	7以下	6以下	5以下	5以下	1

(5) 地元施設等の現況

(単位：ha)

区 分	分収造林契 約に基づく 分 収 林	分収育林契 約に基づく 分 収 林	共 用 林 野			
			普 通	薪 炭	放 牧	合 計
面 積	1,003.84	48.62	62.82	—	—	62.82

貸 地					
植 樹 用 地	農 耕 用 地	鉱 業 用 地	道 路 用 地	水 路 用 地	電 気 事 業 用 地
0.03	10.71	32.41	274.67	14.71	53.07

貸 地					
温 鉱 泉 用 地	学 校 用 地	採 草 放 牧 地	建 物 用 地	そ の 他 貸 地	合 計
—	—	66.11	3.70	115.87	571.28

収穫予想表

樹種 スギ

級 年	地 位 1									地 位 2									地 位 3									林 年						
	主林木			副林木			主 副 林 木 合 計			主 林 木			副 林 木			主 副 林 木 合 計			主林木			副 林 木			主 副 林 木 合 計									
	1ha当り									1ha当り									1ha当り															
	幹材積 m³	連年成長量 m³	平均成長量 m³	幹材積 m³	幹材積累計 m³	幹材積 m³	連年成長量 m³	平均成長量 m³	総收穫量 m³	成長率 %	平均胸高直径 cm	平均樹高 m	本数 本	幹材積 m³	連年成長量 m³	平均成長量 m³	幹材積 m³	幹材積累計 m³	幹材積 m³	連年成長量 m³	平均成長量 m³	総收穫量 m³	成長率 %	幹材積 m³	連年成長量 m³	平均成長量 m³	幹材積 m³		幹材積累計 m³	幹材積 m³	連年成長量 m³	平均成長量 m³	総收穫量 m³	成長率 %
I																																	5	
II	40		4.0			40		4	40	6.3	4.3	2,850	24		2.4			24		2.4	24	27.9	14		1.4			14		1.4	14	32.4	10	
III	120	16.0	8.0	15	15	135	19.0	9	135	9.9	6.8	2,150	72	9.6	4.8	10	10	82	11.6	5.5	82	27.9	50	6.8	3.3	7	7	57	8.6	3.8	57	13.7	15	
IV	198	15.6	9.9	22	37	220	17.0	11.8	235	12.9	9.8	1,600	121	9.8	6.1	22	32	143	12.2	7.7	153	14.7	84	7.6	4.2	11	18	95	7.6	5.1	102	13.7	20	
V	258	12.0	9.9	22	37	220	14.6	11.8	235	8.2	9.2	1,600	121	9.2	6.1	22	32	143	10.0	7.7	153	9.8	84	8.0	4.2	11	18	95	8.0	5.1	102	10.0	20	
VI	307	9.8	10.3	35	72	293	10.6	13.2	330	6.0	8.2	1,250	167	8.2	6.7	26	58	193	8.6	9.0	225	7.2	116	6.6	4.6	19	37	135	6.6	6.1	153	7.7	25	
VII	348	8.2	10.2	39	111	346	8.6	13.9	418	4.8	7.6	1,000	208	7.6	6.9	28	86	236	7.2	9.8	294	5.5	146	5.4	4.9	22	59	168	5.4	6.8	205	6.0	30	
VIII	384	7.2	9.9	41	152	389	7.0	14.3	500	4.0	7.0	870	246	7.0	7.0	26	112	272	6.6	10.2	358	4.4	175	5.2	5.0	20	79	195	5.2	7.3	254	4.8	35	
IX	416	6.4	9.6	40	192	424	5.8	14.4	576	3.4	23.8	17.2	780	281	6.6	7.0	24	136	305	6.0	10.4	417	3.6	202	4.8	5.1	19	98	221	4.8	7.5	300	3.9	40
X	446	6.0	9.2	37	229	453	5.4	14.3	645	2.9	25.9	18.4	700	314	6.0	7.0	21	157	335	5.6	10.5	471	2.9	228	4.6	5.1	17	115	245	4.6	7.6	343	3.3	45
X I	476	6.0	8.9	34	263	480	5.2	14.2	709	2.6	27.8	19.6	630	344	6.0	6.9	19	176	363	5.6	10.4	520	2.6	253	4.4	5.1	15	130	268	4.4	7.7	383	2.8	50
X II	504	5.6	8.7	30	293	506	4.8	14	769	2.2	29.5	20.6	570	374	5.4	6.8	17	193	391	5.2	10.3	567	2.2	276	4.2	5.0	14	144	290	4.2	7.6	420	2.4	55
X III			8.4	26	319	530		13.7	823		31.1	21.5	530	401		6.7	16	209	417		10.2	610		297		5.0	13	157	310		7.6	454		60
																																		65

※成長率はライブニッツ式を用いて算出

収穫予想表

樹種 ヒノキ

級 級	地 位 1									地 位 2									地 位 3									林 年							
	主林木			副林木			主 副 林 木 合 計			主 林 木			副 林 木			主 副 林 木 合 計			主林木			副 林 木			主 副 林 木 合 計										
	1ha当り									1ha当り									1ha当り																
	幹材積 m³	連年成長量 m³	平均成長量 m³	幹材積 m³	幹材積累計 m³	幹材積 m³	連年成長量 m³	平均成長量 m³	総收穫量 m³	成長率 %	平均胸高直径 cm	平均樹高 m	本数 本	幹材積 m³	連年成長量 m³	平均成長量 m³	幹材積 m³	幹材積累計 m³	幹材積 m³	連年成長量 m³	平均成長量 m³	総收穫量 m³	成長率 %	幹材積 m³	連年成長量 m³	平均成長量 m³	幹材積 m³		幹材積累計 m³	幹材積 m³	連年成長量 m³	平均成長量 m³	総收穫量 m³	成長率 %	
II																																		10	
III	60		4.0			60		4.0	60	13.5	6.7	5.5	3,200	41		2.7			41		2.7	41	14.6	32		2.1			32		2.1	32	14.5	15	
IV	105	9.0	5.3	8	8	113	10.6	5.7	113	9.2	9.2	7.3	2,700	75	6.8	3.8	6	6	81	8.0	4.1	81	10.0	58	5.2	2.9	5	5	63	5.6	3.2	63	9.4	20	
V	153	9.6	6.1	10	18	163	10.0	6.8	171	6.6	11.5	8.9	2,240	112	7.4	4.5	9	15	121	8.0	5.1	127	7.7	84	5.2	3.4	7	12	91	5.4	3.8	96	7.0	25	
VI	194	8.2	6.5	17	35	211	9.6	7.6	229	5.1	13.8	10.2	1,860	149	7.4	5.0	13	28	162	8.2	5.9	177	5.9	109	5.0	3.6	9	21	118	4.3	4.3	130	5.4	30	
VII	229	7.0	6.5	20	55	249	7.6	8.1	284	3.9	15.8	11.4	1,550	182	6.6	5.2	16	44	198	7.2	6.5	226	4.2	130	4.2	3.7	12	33	142	4.7	4.7	163	4.4	35	
VIII	260	6.2	6.5	17	72	277	5.6	8.3	332	3.1	17.8	12.5	1,290	210	5.6	5.3	14	58	224	5.2	6.7	268	4.2	151	4.2	3.8	10	43	161	4.9	4.9	194	3.5	40	
IX	287	5.4	6.4	16	88	303	5.2	8.3	375	2.6	19.7	13.5	1,090	235	5.0	5.2	13	71	248	4.8	6.8	306	3.4	170	3.8	3.8	9	52	179	4.9	4.9	222	2.8	45	
X	312	5.0	6.2	14	102	326	4.6	8.3	414	2.2	21.5	14.4	960	259	4.8	5.2	11	82	270	4.4	6.8	341	2.8	186	3.2	3.7	9	61	195	4.9	4.9	247	1.9	50	
X I	336	4.8	6.1	12	114	348	4.4	8.2	450	1.8	23.2	15.2	880	281	4.4	5.1	10	92	291	4.2	6.8	373	2.4	202	3.2	3.7	7	68	209	4.9	4.9	270	1.9	55	
X II	358	4.4	6.0	10	124	368	4.0	8.0	482	1.8	24.8	16.0	810	301	4.0	5.0	9	101	310	3.8	6.7	402	2.0	216	2.8	3.6	6	74	222	4.8	4.8	290	1.9	60	
X III																																			65
X IV																																			70

※成長率はライブニツツ式を用いて算出

収穫予想表

樹種 アカマツ

級	地 位 1										地 位 2										地 位 3										林 齢				
	主林木					副林木					主 副 林 木 合 計					主林木					副林木					主 副 林 木 合 計									
	1ha当り										1ha当り										1ha当り														
	幹材積 m ³	連年成長量 m ³	平均成長量 m ³	幹材積 m ³	幹材積累計 m ³	幹材積 m ³	連年成長量 m ³	平均成長量 m ³	総收穫量 m ³	成長率 %	平均胸高直径 cm	平均樹高 m	本数 本	幹材積 m ³	連年成長量 m ³	平均成長量 m ³	幹材積 m ³	幹材積累計 m ³	幹材積 m ³	連年成長量 m ³	平均成長量 m ³	総收穫量 m ³	成長率 %	幹材積 m ³	連年成長量 m ³	平均成長量 m ³	幹材積 m ³	幹材積累計 m ³	幹材積 m ³	連年成長量 m ³		平均成長量 m ³	総收穫量 m ³	成長率 %	
I																																		5	
II	30		3.0			30		3	30		4.6	3.9	4,500	23		2.3			23		2.3	23		17		1.7			17		1.7	17	10		
III	69	7.8	4.6	23	23	92	12.4	6.1	92	25.1	8.0	6.0	3,280	53	6.0	3.5	18	18	71	9.6	4.7	71	25.3	39	4.4	2.6	13	13	52	7.0	3.5	52	25.1	15	
IV	112	8.6	5.6	27	50	139	9.4	8.1	162	15.0	11.6	7.9	2,260	87	6.8	4.4	20	38	107	7.2	6.3	125	15.1	64	5.0	3.2	15	28	79	5.4	4.6	92	15.2	20	
V	156	8.8	6.2	23	73	179	8.0	9.2	229	9.8	15.2	9.7	1,540	121	6.8	4.8	18	56	139	6.4	7.1	177	9.8	88	4.8	3.5	13	41	101	4.4	5.2	129	9.6	25	
VI	195	7.8	6.5	21	94	216	7.4	9.6	289	6.7	18.6	11.3	1,030	154	6.6	5.1	17	73	171	6.4	7.6	227	7.2	112	4.8	3.7	12	53	124	4.6	5.5	165	7.1	30	
VII	230	7.0	6.6	20	114	250	6.8	9.8	344	5.1	21.8	12.5	760	183	5.8	5.2	16	89	199	5.6	7.8	272	5.3	132	4.0	3.8	12	65	144	4.0	5.6	197	5.2	35	
VIII	261	6.2	6.5	19	133	280	6.0	9.9	394	4.0	24.8	13.6	630	208	5.0	5.2	15	104	223	4.8	7.8	312	4.0	150	3.6	3.8	12	77	162	3.6	5.7	227	4.2	40	
IX	290	5.8	6.4	17	150	307	5.4	9.8	440	3.3	27.6	14.6	540	231	4.6	5.1	14	118	245	4.4	7.8	349	3.3	167	3.4	3.7	10	87	177	3.0	5.6	254	3.4	45	
X	315	5.0	6.3	16	166	331	4.8	9.6	481	2.7	30.2	15.4	480	252	4.2	5.0	13	131	265	4.0	7.7	383	2.8	182	3.0	3.6	9	96	191	2.8	5.6	278	2.7	50	
X I																																			55
X II																																			60

※成長率はライプニッツ式を用いて算出

収穫予想表

樹種 カラマツ

級	地 位 1										地 位 2										地 位 3										林 齢 年			
	主林木			副林木			主 副 林 木 合 計				主 林 木			副 林 木			主 副 林 木 合 計				主林木			副林木			主 副 林 木 合 計							
	1ha当り										1ha当り										1ha当り													
	幹材積 m³	連年成長量 m³	平均成長量 m³	幹材積 m³	幹材積累計 m³	幹材積 m³	連年成長量 m³	平均成長量 m³	総收穫量 m³	成長率 %	平均胸高直径 cm	平均樹高 m	本数 本	幹材積 m³	連年成長量 m³	平均成長量 m³	幹材積 m³	幹材積累計 m³	幹材積 m³	連年成長量 m³	平均成長量 m³	総收穫量 m³	成長率 %	幹材積 m³	連年成長量 m³	平均成長量 m³	幹材積 m³	幹材積累計 m³	幹材積 m³	連年成長量 m³		平均成長量 m³	総收穫量 m³	成長率 %
I																																		5
II	16		1.6			16		1.6	16		4.9	4.6	2,500	12		1.2			12		1.2	12		9		0.9			9		0.9	9	10	
		8.4					9.4		31.5					7.0					7.8		33.6			5.4					6.0		34.1			
III	58		3.9	5	5	63		4.2	63		9.2	7.3	1,850	47		3.1	4	4	51		3.4	51		36		2.4	3	3	39		2.6	39	15	
		10.2					11.2		15.5					7.6					8.6		14.9			5.0					6.4		14.5			
IV	109		5.5	10	15	119		6.2	124		12.4	9.8	1,400	85		4.3	9	13	94		4.9	98		61		3.1	10	13	71		3.7	74	20	
		7.4					8.2		8.0					5.8					6.6		8.4			4.6					5.0		9.5			
V	146		5.8	14	29	160		7	175		14.7	11.8	1,100	114		4.6	13	26	127		5.6	140		84		3.4	12	25	96		4.4	109	25	
		5.6					6.2		5.5					4.4					4.8		5.8			4.0					4.2		6.9			
VI	174		5.8	17	46	191		7.3	220		16.6	13.5	920	136		4.5	15	41	151		5.9	177		104		3.5	13	38	117		4.7	142	30	
		4.0					4.2		4.0					3.6					3.6		4.4			3.2					3.2		5.0			
VII	194		5.5	18	64	212		7.4	258		18.4	14.8	790	154		4.4	15	56	169		6.0	210		120		3.4	13	51	133		4.9	171	35	
		3.2					3.0		3.2					3.2					2.8		3.5			2.6					2.6		4.0			
VIII	210		5.3	17	81	227		7.3	291		20.1	15.8	700	170		4.3	13	69	183		6.0	239		133		3.3	13	64	146		4.9	197	40	
		3.0					2.8		2.8					2.8					2.8		3.0			2.2					1.8		3.1			
IX	225		5.0	16	97	241		7.2	322		21.8	16.5	640	184		4.1	13	82	197		5.9	266		144		3.2	11	75	155		4.9	219	45	
		2.8					2.6		2.5					2.4					2.4		2.6			1.6					1.4		2.4			
X	239		4.8	15	112	254		7	351		23.4	17.0	580	196		3.9	13	95	209		5.8	291		152		3.0	10	85	162		4.7	237	50	
X I																																		55
X II																																		60

※成長率はライブニッツ式を用いて算出

収穫予想表

樹種 針葉樹(天下)

樹種 広葉樹(天下)

齡 級	地 位 2				林 齡 年
	主 副 林 木 合 計				
	幹 材 積 m ³	連 年 成 長 量 m ³	平 均 成 長 量 m ³	成 長 率 %	
I					5
II	10		1.0		10
III	18	1.6	1.2	12.5	15
IV	27	1.8	1.4	8.4	20
V	38	2.2	1.5	7.1	25
VI	51	2.6	1.7	6.1	30
VII	66	3.0	1.9	5.3	35
VIII	82	3.2	2.1	4.4	40
IX	99	3.4	2.2	3.8	45
X	116	3.4	2.3	3.2	50
X I	131	3.0	2.4	2.5	55
X II	144	2.6	2.4	1.9	60
X III	156	2.4	2.4	1.6	65
X IV	167	2.2	2.4	1.4	70
X V	177	2.0	2.4	1.2	75
X VI	186	1.8	2.3	1.0	80
X VII	195	1.8	2.3	0.9	85
X VIII	202	1.4	2.3	0.7	90
X IX	208	1.2	2.2	0.6	95
X X	213	1.0	2.2	0.5	95
		1.0	2.1	0.5	100

齡 級	地 位 2				林 齡 年
	主 副 林 木 合 計				
	幹 材 積 m ³	連 年 成 長 量 m ³	平 均 成 長 量 m ³	成 長 率 %	
I					5
II	10		1.0		10
III	16	1.2	1.1	9.9	15
IV	24	1.6	1.2	8.4	20
V	34	2.0	1.4	7.2	25
VI	46	2.4	1.5	6.2	30
VII	59	2.6	1.7	5.1	35
VIII	73	2.8	1.8	4.4	40
IX	87	2.8	1.9	3.6	45
X	100	2.6	2.0	2.8	50
X I	113	2.6	2.1	2.5	55
X II	125	2.4	2.1	2.0	60
X III	136	2.2	2.1	1.7	65
X IV	146	2.0	2.1	1.4	70
X V	155	1.8	2.1	1.2	75
X VI	163	1.6	2.0	1.0	80
X VII	171	1.6	2.0	1.0	85
X VIII	178	1.4	2.0	0.8	90
X IX	184	1.2	1.9	0.7	95
X X	190	1.2	1.9	0.6	95
		1.2	1.9	0.6	100

※成長率はライブニツツ式を用いて算出

収穫予想表

樹種 広葉樹(ぼう芽)

齡 級	地 位 1				地 位 2				地 位 3				林 齡 年
	主 副 林 木 合 計				主 副 林 木 合 計				主 副 林 木 合 計				
	1ha当り			成 長 率 %	1ha当り			成 長 率 %	1ha当り			成 長 率 %	
	幹 材 積 m ³	連 年 成 長 量 m ³	平 均 成 長 量 m ³		幹 材 積 m ³	連 年 成 長 量 m ³	平 均 成 長 量 m ³		幹 材 積 m ³	連 年 成 長 量 m ³	平 均 成 長 量 m ³		
I													5
II					8		0.8						10
III						3.8		27.5					15
IV					27		1.8						20
V						4.2		12.2					25
VI					48		2.4						30
VII						3.0		5.6					35
VIII					63		2.5						40
IX						2.4		3.5					45
X					75		2.5						50
						2.0		2.5					
					85		2.4						
						1.4		1.6					
					92		2.3						
						1.2		1.3					
					98		2.2						

※成長率はライブニッツ式を用いて算出